MINSHIN Press 号外
2017年5月
参議院比例区第63総支部版
民進党 民進プレス編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話：03-3595-9988（代表） メール：press@minshin.or.jp URL：https://www.minshin.or.jp

The Democratic Party 民進党

つながって ささえあう社会へ

第193国会もいよいよ終盤戦へ
本会議に委員会にフル回転で活動中

3月17日　参議院本会議で代表質問（雇用保険法等改正案）

3月30日　厚生労働委員会で質問
（雇用保険法等改正案）

5月9日　厚生労働委員会で質問
（精神保健福祉法改正案）

1月20日にスタートした第193通常国会は、4月から後半戦に突入し、ゴールデンウィークが明けて早くも終盤戦に差し掛かってきています。現時点でも、まだ多数の重要法案が審議入りを待っている状態ですので、残り約6週間、相当に厳しい与野党の攻防が待ち受けています。

前半国会の最大のハイライトは、平成29年度予算案の審議中に発覚した、「森友学園問題」でした。国民の大切な財産である国有地が特定の学校法人に異常な安値で払い下げられていた問題は、言語道断で、説明責任を果たすべき政府が証人の国会招致を拒否し、情報開示をも拒んで逃げ回っている現状は許されません。一方で、教育の観点からも事態は深刻です。幼稚園児に違憲の安保法制を礼賛させ、教育勅語を素読させるような著しい偏向教育が幼稚園で行われ、その継続を目的に設立が計画された小学校のために不当な払い下げが行われていた現実を、私たちは重く受け止めなければならないと思っています。

そして前半戦のもう一つのハイライトは、厚生労働委員会における激闘です。私も、すでに成立した「雇用保険法等改正案」の本会議代表質問に立つ（写真）など、毎週のように質疑に立って各種法案の問題点を追及していますが、参議院先議となった「精神障害者福祉法改正案」では、法案審議入り後に政府が自ら提案理由を修正するという珍事が発生して混乱。また衆議院では、「介護保険法等改正案」がまたしても与党の強行採決で可決され、一時審議がストップするなど、攻防が続いています。

さて、終盤国会の焦点は、「共謀罪」法案の審議に移っています。「現代の治安維持法」とも称されるこの悪法、政府は「テロ等準備罪」と言い換えてあたかもテロ対策のための法案だと誤魔化そうとしていますが、すでに国会審議やメディアの追及でテロ対策とは関係のない内容であることが露見。一般市民も取り締まり対象になることまで明らかになっています。何より「話し合い」の段階で処罰対象になるということは、当然、その内容を掴むために盗聴などの通信傍受や内部からの密告が行われることになり、表現の自由ばかりか内心の自由まで侵害されてしまいます。私たちも、廃案に向けて断固、戦っていきますので、ぜひ皆さんの力をお貸しください。

2017年5月吉日
民進党参議院比例区第63総支部長
参議院議員 石橋みちひろ

石橋みちひろ プロフィール

■1965年7月1日、島根県安来市生まれ。
■ 学歴
1988年 中央大学 法学部法律学科卒業。
1991年 米国・アラバマ大学大学院修了（政治学修士号取得）。
■ 職歴・議員歴
1992年 全電通 中央本部入職（国際部職員）。
2001年 国際労働機関(ILO) 国際研修センター(ITC) 労働者教育プログラムアジア太平洋地域担当官（在イタリア・トリノ）。
2009年4月～ NTT労組 特別中央執行委員／情報労連中央本部 特別執行委員。
2010年7月11日 第22回参議院議員選挙において初当選（比例区）。
2016年7月10日 第24回参議院議員選挙において再選（比例区）。現在に至る。
■ 主な役職等
民進党副幹事長、参議院厚生労働委員会委員、参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事。

国会事務所：〒100-8962　東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館523号室　ＴＥＬ：03-6550-0523　ＦＡＸ：03-6551-0523

議員立法「学校教育における情報化推進法案」の実現をめざす

私が初当選以来継続して取り組んでいる教育分野における情報通信（ICT）の利活用推進ですが、離島や中山間地なども含め、全国で ICT を導入する学校や自治体が着実に増えています。しかし、文科省の『2015 年度　学校における教育の情報化の実態等に関する調査』の結果をみても、例えば教育用 PC 1 台当たりの児童生徒数の目標値3.6人に対し、全国平均が6.2人と、依然として大きく下回っているのが実状で、このままでは 2020 年の達成目標は実現困難です。

そこで、私が事務局長を務めている超党派「ICT 教育促進議連」では、デジタル教科書の正規化や校内 ICT 環境や教育クラウドの整備、さらには教員に対する研修と ICT 教育の支援体制整備などを総合的かつ一体的に推進することを政府に義務付ける内容の法案を議員立法として国会に提出することを決定。今、法案化の作業を進めているところです。

私も加わっている立法化作業チームでは、この間、校長先生や教育委員会、教員代表や事業者団体、有識者や担当省庁など幅広い関係者からのヒアリングを精力的に行って、法案骨子をまとめました。最大のポイントは、現状、紙の教科書しか正規の教科書として使えないところを、デジタルでも正規の教科書として使えるよう、関係法令の改正を政府に求めているところ。各党の調整が終わり次第、法案を確定して、今通常国会の会期末までに提出し、成立までもっていきたいと考えています。

なお、この国会では、医療分野でのビッグデータ活用推進をめざす「匿名加工医療情報法案」も成立。昨年秋に成立した「官民データ活用推進基本法」と併せて、日本の強みである高度な情報通信基盤（インフラ）を活かした ICT の利活用の促進が期待されており、私も引き続き全力で取り組みを進めていきます。

北大東小中学校のＩＣＴ授業（中３社会科）

「働き方改革」議論の動向

●政府の動き

安倍総理の下に設置された「働き方改革実現会議」は、労働者代表として神津連合会長も参加し、昨年9月から議論を続けてきましたが、３ 月 28 日に「働き方改革実行計画」が取りまとめられました。

会議で検討されたテーマは、①非正規雇用（同一労働同一賃金）問題、②長時間労働の是正、③柔軟な働き方、④転職支援など9項目。このうち、今回の実行計画を踏まえて、政府による具体的な法案提出が予定されているのは、①と②の２項目ですが、とりわけ長時間労働規制については、時間外労働の上限規制を盛り込んだ法案を秋の臨時国会に提出すべく、４月７日から労働政策審議会での検討が開始されています。内容的には、時間外労働の上限を、原則として月 45 時間かつ年360時間とし、違反には罰則を科します。ただ、繁忙期の特例として労使が別に合意すれば、年 720 時間（休日労働を含めると 960 時間）まで残業可能になります。

●民進党の対案論議

一方、民進党は、既に昨年の通常国会に長時間労働規制法案を野党共同提案しており、政府が検討している規制より更に厳しい内容やインターバル規制の導入などを盛り込んでいます。これに加え、民進党厚生労働部門会議では、私が「働き方改革」担当となり、真に労働者のためになる働き方改革の提案をめざして、以下の９分野について立法化作業を進めています。

①長時間労働規制（提出済）、②兼業・副業規制、③同一価値労働同一賃金（均等待遇）、④パワーハラスメント防止、⑤フリーランサー等新しい形態の労働者保護、⑥ワークルール教育推進、⑦従業員代表制、⑧公務公共サービス分野における長時間労働規制、⑨公契約基本法案。

このうち、私が直接担当しているのが④のパワーハラスメント規制法案と⑥のワークルール教育推進法案で、現在、議会法制局との協議や党内協議を重ねつつ、法案提出に向けて精力的に準備を進めています。前者の「パワハラ」については、現状、法的規制がなく、今回の「働き方改革実現会議」でも、労使関係者を交えた場で対策の検討を行っていくことにとどまっています。しかし現場では、今も多くの労働者がパワハラ被害で苦しんでおり、早急な対応が必要です。また、後者の「ワークルール教育」については、私が事務局長を務める、超党派「非正規雇用議連」で検討を進めてきたもので、日本弁護士連合会が早期成立を求める決議を行うなど、マスコミを含めて内外の関心も高まってきています。ただ、最終的には与党の態度がカギを握りますので、今後も議連での協議を粘り強く続けていきます。

第 43 回明日智恵塾 (10.5)

NTT 労組持株 G 本部ファシリティーズ総分会 (10.7)

NTT 労組持株 G 本部ファシリティーズ総分会 (10.14)

NTT 労組退職者の会テルウェル東日本本社部会 (10.26)

情報労連通建連合ソルコム労働組合 (11.18)

国会見学 報告

2016年10月 ～2017年4月

14団体・353人の皆さんが国会見学にいらっしゃいました!

国会議事堂内の見学のほか、石橋議員との意見交換や事務所見学なども行なっています。また、日程が合えば本会議や予算委員会・厚生労働委員会などの傍聴も可能です。
（所要時間 2 時間 30 分～3 時間）

【見学申し込みは】

参議院議員会館 523 号室
石橋みちひろ事務所
TEL：03-6550-0523
FAX：03-6551-0523

みなさまのお越しをお待ちしています！

NTT 労組コミュニケーションズ本部 (2.7)

NTT 労組退職者の会島根県支部協議会 (2.27)

NTT 労組関西総支部大阪中央分会 (3.24)

NTT 労組関西総支部大阪北分会親子・frage (3.27)

NTT 労組東京総支部 (3.30)

NTT 労組データ本部公共第三分会・システム技術分会・技術開発分会・金融第四分会 (4.3)

NTT 労組データ本部ファイナンシャルコア分会・金融第三分会・ITSP 分会・製造 IT 分会 (4.5)

情報労連沖縄県協議会 (4.13)

NTT 労組東京総支部 (4.28)

石橋みちひろの情報発信

「石橋みちひろ」公式 Web サイト
・「**石橋みちひろ**」で検索
・下記 URL か右端 QR コードを入力する
http://www.i484.jp/

「石橋みちひろ 政治家」Facebook ページ
・下記 URL か右端 QR コードを入力する
https://www.facebook.com/i.michihiro
・「**石橋みちひろ** 政治家」の Facebook 画面になったら「**いいね!**」をクリックする。